

水質調査表(総合)

調査日; 2015.2.18(水)

採水責任者	河川名	調査地点	水素イオン濃度	電気伝導度	硬度	科学的酸素要求量
			(pH)	(EC)	(度)	(COD)
1	農業水路	大津市大江4丁目	8.35pH	298 μ s/cm	200度	6mg/l
2	希望ヶ丘		7.07pH	57 μ s/cm	10度	2mg/l
3	祇王井川		7.35pH	142 μ s/cm	50度	4mg/l
4	瀬田川	南郷洗堰	7.36pH	142 μ s/cm	40度	8mg/l
5	針江大川		6.60pH	79 μ s/cm	15度	2mg/l
6	大沙川		6.80pH	42 μ s/cm	5度	4mg/l
7	琵琶湖・北湖	比良	6.50pH	131 μ s/cm	20度	2mg/l
	琵琶湖・南湖	草津	7.00pH	146 μ s/cm	40度	4mg/l
8	和邇川	延暦寺墓地入口	6.78pH	42 μ s/cm	50度	2mg/l
	喜撰川	大津市栗原登山口	6.60pH	62 μ s/cm	20度	2mg/l

注. 1 水素イオン濃度とは・・・溶液中の水素イオンあるいはオキソニウム-イオンの量をモル濃度で示したものの。普通、水素イオン指数を用いる。単位は(pH)

注. 2 電気伝導度とは・・・電気の通しやすさの尺度で、電気抵抗の逆数(電気伝導度=1/電気抵抗)で表す。

水中に溶解している物質の量を短時間で測定できる。電気伝導度が高い値ほど、水にさまざまな物質が溶解していることになり、一般的には人為的な活動を通ったといえる。

注. 3 硬度とは・・・水に微量含まれるカルシウム (Ca) 塩やマグネシウム (Mg) 塩(あるいは同じことだがCaイオンやMgイオン)の質量をある方法で表現したものの。

注. 4 科学的酸素要求量(COD)とは・・・水中の被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素量で示したものである。

代表的な水質の指標の一つであり、酸素消費量とも呼ばれる。CODが高いほど有機物量が多いといえる。